



IIA. 「商品企画者のための品質管理」入門 2015年4月開催予定（京都） 主な対象：商品企画担当者

開講の意義：用途・服種によって品質管理の運用や出荷可否の判断のポイントが異なるなど、品質管理は画一的な取扱いにはできません。両立が難しい品質に対して技術限界に関する知識がないため、してはいけない商品企画をしてしまうことなどがあります。また品質管理上重要な試験項目の試験装置を知る機会もないため、試験結果が意味することへの理解が浅くなる場合があります。そこで商品企画担当者にとって大切な、これらの課題を解消することを目的とした講座を開設します。

講義の内容：ファッション性と品質のバランスをどう取るか

（消費者苦情につながる品質とは、品質管理の運用の問題点や出荷可否判断のポイント、技術限界の事例など）

講師：元 ㈱キング 本郷 利明

実習の内容：1) 実習する試験項目の概要

2) 実習試験項目：JIS L4107に記載されている項目を参考に選択（染色堅ろう度、引裂き強さ、摩擦強さ（ユニホーム形など）、ピリング、縫い目滑脱など）

講師：（地独）京都市産業技術研究所

（材料の特性のうち材料に潜むリスクを知るためにこういう試験をする、というストーリーで試験法・試験装置の説明をする）

1日 講義（午前 120分） 実習（概要と各種試験 午後の半日）

場所：（地独）京都市産業技術所

II B. 「繊維製品の品質苦情」入門 2015年4月開催予定（東京）

対象：品質管理担当者、商品企画担当者、販売担当者

開講の意義：これまでの消費者苦情に関する解説書や講座は、発生した消費者苦情の原因をどのように究明していくかという視点に立ち、苦情現象別に解説されてきました。しかしながら消費者苦情を未然に防ぐという視点からの発生原因別に解説する講座は見当たりません。

今回は、繊維特性を知ることによって、苦情の出ない製品企画に繋がる知識を身に付ける講座とします。

講義の内容：1) アパレルの品質苦情に学ぶ—消費者苦情発生を未然に防ぐために

- ・繊維特性に起因するアパレルの品質苦情（綿、麻、毛、絹、再生繊維、アセテート、ポリエステル、ナイロン、アクリル、ポリウレタン）
- ・アパレルの製造に起因する品質上の問題点と対策（商品企画、延反・裁断、芯地、裏地、ミシン掛け、附属品、商品情報表示）
- ・クリーニングに起因する品質苦情（家庭洗濯、ランドリー、ドライクリーニング）

講師：元 ㈱帝人・元元 ㈱大丸 松尾 繁

2) 最近の品質苦情事情

（ファッション、素材、生活様式に変化に伴う苦情内容の変化など）

講師：（交渉中）

1日（上記のうち1）…240分、2）…90分）

副読本：アパレルの品質苦情に学ぶ（松尾 繁著）

開催頻度：年1回開催で関東・関西交互（関東・関西とも同一講座の開催は2年に1度となる）

年月 場所	2014	2015		2016	
	12月	4月	12月	4月	12月
関東	IA	II B	I B	II A	IA
関西	I B	II A	IA	II B	I B

[定員] 60名

[参加費] 会員 (学校 9,000 円, 会員 (団体・企業・官公庁 13,000 円, 非会員 (学校) 13,000 円  
非会員 (団体・企業・官公庁) 17,000 円, 学生 3,000 円

[申込方法] 参加希望の方は, 氏名, 所属 (学生の方は学年も), 住所, 電話・FAX番号, E-mail を申込書に記載の上, E-mail またはFAXで学会事務局までお申し込みください。申込書は, 学会のHPからもダウンロードできます。サイト内では申込フォームからオンラインで申し込いただけます。

[申込・問合せ先] 一般社団法人 日本繊維製品消費科学会事務局  
(〒530-0035 大阪市北区同心 2-11-5-201)

TEL: 06-6358-1441 FAX: 06-6358-1442 E-mail: [shohikagaku@nifty.com](mailto:shohikagaku@nifty.com)

<b>「実践アパレル講座」</b>			
<b>参加申込書</b>			
①			
参加講座 (ご希望の講座を○で囲んでください)			
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;">「快適性」入門 —温熱生理の基礎と商品開発の手法を学ぶ— (東京)</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;">「人工皮革・合成皮革」入門 —その構成とポリウレタン樹脂、そして評価方法— (大阪)</div>		
2014/12/5 (金)		2014/12/25 (木)	
ふりがな		会員種別	・正会員・学生・維持会員 ・賛助会員・非会員
氏名		(○印をつける)	
勤務先	学校・団体・企業名： 学部・学科・部署名： 企業の場合は業種：		
連絡先	<input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> 自宅 (〒 - )		
	TEL	FAX	
	E-mail :		
参加費 円は 月 日に下記の方法で支払います。			
<input type="checkbox"/> 三菱東京UFJ銀行 天満支店 普通No.1460502			
<input type="checkbox"/> 郵便振替口座 No.00930-0-11108 (口座名 一般社団法人 日本繊維製品消費科学会)			
請求書 <input type="checkbox"/> 要 領収証 <input type="checkbox"/> 要 (該当項目にチェックを入れてください)			